BLOG
東京・六本木の街は、すっかり年末ムードになった。六本木ヒルズの玄関口を上がった「66プラザ」には、高さ約7mのクリスマスツリーが飾られ、ツリーに巻かれた「琥珀色」の光のリボンが目にしみる。また、毛利庭園内の池の湖面に「とめどなく流れる時」をテーマに、高さ4m幅7mの「滝」のイルミネーションオブジェも登場した。

ヒルズに続くけやき坂通りは、恒例のイルミネーションが一斉に点灯している。このイルミネーションの協賛は日本企業ではなく、サムスン（Samsung Electronics Co.,Ltd.）だ。今年は本当に目まぐるしい1年だったが、もう年の瀬なんて信じられない気分だ。







